

## 3 教育普及

### (1) 古文書講座

ひろく郷土一宮の歴史に対する理解を広める一環として、平成4年度から古文書講座を開講している。本講座では一宮市博物館に保管されている市内の近世文書をテキストに使用し、古文書の解読力を養うとともに、江戸時代の民衆生活に関する研究の進展に寄与することを目的とする。

講師 小川 一郎（一宮市文化財保護審議会委員）  
会場 一宮市博物館講座室・妙興寺公民館  
開講日時 毎月原則第2土曜日午後2時から午後4時。5月～2月の全10回  
対象 市内在住・在勤の16歳以上  
定員 42人。3か年の修了で修了証を授与。  
受講料 テキスト代1,000円

#### 平成27年度

テキスト 「田所村小島家文書」

受講者 1回生16人、2回生9人、3回生4人

#### 日程

- 第1回 5月9日 博物館講座室 開講式・オリエンテーション「小島家の出自について」
- 第2回 6月13日 博物館講座室 「小島家の出自について」  
・「福島雅則から小島平右衛門への知行宛行状・同添状」（慶長12年）
- 第3回 7月11日 博物館講座室 「田所村のかたち、支配について」  
・「尾州葉栗郡田所村野方改帳」（慶安元年）  
・「葉栗郡田所村免定」（元禄16年）  
・「亥年免状」（享保4年）
- 第4回 8月8日 妙興寺公民館 「百姓身分としての小島家のすがた」  
・「永代相渡し申田之事」（元禄10年）  
・「相渡し申新田高田地之事」（正徳2年）
- 第5回 9月12日 妙興寺公民館 「牢人格式宗門自分一札・苗字帯刀の許可願い」
- 第6回 10月10日 妙興寺公民館 「牢人格式宗門自分一札・苗字帯刀の許可願い」
- 第7回 11月14日 妙興寺公民館 「牢人格式宗門自分一札・苗字帯刀の許可願い」  
・「恐乍奉願上口上之事」（正保3年）
- 第8回 12月12日 妙興寺公民館 「能拝見、年等御目見の願」  
・「御能拝見願書奉願御事」（元文2年）  
・「年頭一統 御目見願書之事」「乍恐奉願上御事」（寛保元年）
- 第9回 1月9日 博物館講座室 「宗門自分一札継目中絶につき、藩へ上げた小島家来歴の書き上げ」
- 第10回 2月13日 博物館講座室 「宗門自分一札継目中絶につき、藩へ上げた小島家来歴の書き上げ」、閉講式  
・「上（小島丈右衛門より北方代官水谷茂左衛門宛）」（文化12年）

#### 平成28年度

テキスト 「瀬部熊澤家文書」

受講者 1回生11人、2回生9人、3回生8人

#### 日程

- 第1回 5月14日 博物館講座室 開講式・オリエンテーション
- 第2回 6月11日 妙興寺公民館 「尾張藩士引き請け浪人 熊澤十左衛門」  
・「瀬部村浪人熊澤十左衛門願いにつき、御広敷詰熊澤与右衛門より小牧陣屋（代官所）宛書状」（文政10年11月）  
・「浪人熊澤十左衛門死去、倅多宮十左衛門と改名、引き続き瀬部村に居住させたきにつき、小十人組熊澤与右衛門より同組頭宛書状」（文政2年正月）
- 第3回 7月9日 博物館講座室 「浪人十左衛門と家族 その1」  
・「次男兼吉を五明村道音寺弟子にしたきにつき、浪人十左衛門より小牧陣屋宛達書」（天保6年2月）

- ・「浪人十左衛門、家族、懸人・召仕宗門改めにつき、十左衛門より小牧陣屋宛一札」(文政11年3月)
- 第4回 8月13日 妙興寺公民館 「浪人十左衛門と家族 その2」
- ・「娘ゆりを東杉村で暮らさせたきにつき、十左衛門より春日井郡東杉野村庄屋宛一札」(嘉永3年2月)
- 第5回 9月10日 妙興寺公民館 「十左衛門借家住人の不始末 その1」
- ・「借家人初五郎、髪結定吉と無宿者との喧嘩一件への嫌疑につき、十左衛門より小牧陣屋宛達書」(天保4年6月)
- ・「十左衛門敷地内の髪結所での鶏勝負(闘鶏)嫌疑につき、関係の者、関係村々より十左衛門宛口書・詫び状」(安政3年10月)
- 第6回 10月8日 妙興寺公民館 「十左衛門借家住人の不始末 その2」
- ・「借家住人已之吉の医師体・売薬不都合につき、重(十)左衛門より小牧陣屋宛達書」(文久2年閏8月)
- ・「巳之助締まりにつき、重左衛門より勘定奉行所宛請書」(文久2年閏8月)
- 第7回 11月12日 妙興寺公民館 「重(十)左衛門、再縁の縄を調停」
- 第8回 12月10日 妙興寺公民館 「重(十)左衛門、再縁の縄を調停」
- ・「重左衛門、再縁の縄を調停」(年不詳)
- ・「再縁の縄につき、一宮伊藤松太郎より熊澤重(十)左衛門宛嘆願書」(年不詳12月)
- 第9回 2月4日 博物館講座室 「重(十)左衛門、宮田村祭礼に貸した馬を傷つけられ訴訟」
- 第10回 3月4日 博物館講座室 「重(十)左衛門、宮田村祭礼に貸した馬を傷つけられ訴訟」、閉講式
- ・「熊澤十左衛門より勘定所宛訴状」(慶応元年9月)
- ・「宮田村より十左衛門宛誤札(詫び状)」(慶応元年11月)

## (2) 博物館キッズクラブ

市内の小学校4年生～6年生を主な対象として、シニア会員(継続会員の中学生)も加え、博物館の豊富な資料やネットワークを活用し、さまざまな体験講座を通して、郷土の歴史について学ぶとともに、自主的な思考力・判断力・表現力を培うことを目的として実施した。この活動により、将来の博物館活動支援が可能となる次世代を継続的に育てることも副次的な目標である。平成18年度からの継続事業。

### 平成27年度

#### 第1回講座「博物館マスターになろう」

日時・会場 平成27年6月14日(日) 午後1時30分～3時 一宮市博物館にて

参加者 8人(会員6人・シニア会員2人)とその保護者

#### 第2回講座「三重県の博物館・美術館ツアー」

日時 平成27年8月2日(日) 午前9時～午後5時

見学先 三重県総合博物館・三重県立美術館

参加者 12人(会員4人・シニア会員2人・保護者等6名)

#### 第3回講座「浮世絵展を見よう！」

日時・会場 平成27年10月25日(日) 午後2時～午後4時 一宮市博物館にて

参加者 7人(会員5人・シニア会員2人)

#### 第4回講座「墨会館を探検しよう」

日時 平成28年3月19日(土) 午前10時～11時

見学先 墨会館(一宮市小信中島字南九反11-1)

参加者 9人(会員4人・シニア会員2人・保護者3人)

### 平成28年度

#### 第1回講座「尾張洋画入門」

日時・会場 平成28年6月19日(日) 午後2時～3時30分 一宮市博物館にて

参加者 7人(会員6人・シニア会員1人)とその保護者

#### 第2回講座「蒲郡市の博物館・水族館ツアー」

日時・会場 平成 28 年 7 月 17 日（日） 午前 9 時～午後 4 時 30 分  
見学先 蒲郡市生命の海科学館・竹島水族館  
参加者 19 人（会員 9 人とその保護者）

#### 第 3 回講座「モバイル・トリエンナーレ キッズツアー」

日時・会場 平成 28 年 9 月 17 日（土） 午後 1 時～ 2 時 一宮市博物館にて  
参加者 会員 7 人

#### 第 4 回講座「浅野長政と戦国時代を知る」

日時・会場 平成 28 年 11 月 20 日（日） 午前 10 時～ 12 時 一宮市博物館にて  
参加者 会員 4 人

#### 第 5 回講座「木曾川資料館で蓄音機を知る」

日時・会場 平成 29 年 3 月 20 日（月・祝） 午後 2 時～ 3 時 一宮市木曾川資料館にて  
参加者 7 人（会員 4 人・保護者 3 人）

## (3) 講演会

平成 27 年度

### 尾張平野を語る 20「信仰の歴史と民俗」

一宮市の位置する濃尾平野一特に尾張平野の歴史や文化、自然環境について考えることを目的に、各分野の専門研究者を招いて連続講演会を行うもので、平成 8 年度からの継続事業である。

平成 27 年度は、尾張地域の江戸時代の信仰の歴史と民俗について、専門研究者の方々をお招きし、ご講演いただいた。江戸時代は多様な信仰が華開いた時代であり、人々は霊山・霊場へと旅立ち、様々な民間宗教者が町や村を訪れた。人々の生活の中には信仰と行事が定着し、今にいたっている。「信仰」「歴史」「民俗」をキーワードに、当地域の特徴を考える内容となった。

#### 「尾張から日本三霊山の大巡礼―「三禅定」の旅の歴史―」

講師 加藤 基樹（富山県〔立山博物館〕学芸員）  
日時 平成 28 年 3 月 6 日（日） 午後 1 時 30 分～ 3 時  
会場 博物館講座室  
聴講者 110 人

#### 「陰陽師・万歳師・修験者」

講師 林 淳（愛知学院大学文学部教授）  
日時 平成 28 年 3 月 13 日（日） 午後 1 時 30 分～ 3 時  
会場 博物館講座室  
聴講者 107 人

#### 「尾張平野の寺院・村・門徒」

講師 蒲池 勢至（同朋大学仏教文化研究所所員）  
日時 平成 28 年 3 月 20 日（日） 午後 1 時 30 分～ 3 時  
会場 博物館講座室  
聴講者 128 人

平成 28 年度

### 尾張平野を語る 21「ウールが支えた洋装文化」

一宮市は近代以降ウールの産地として知られており、市民の方々の関心の高い分野にもなっている。企画展「くらしの道具 おとな服・こども服」（平成 29 年 1 月 14 日（土）～ 3 月 20 日（月・祝））にあわせ、当館所蔵の墨コレクション（艶金興業株式会社旧蔵）の中から、ウールでできた大礼服、行幸啓扈從文官服、フロックコート（明治天皇所用）、背広（佐藤栄作所用）、北白川宮永久王所用の子供服や学習院初等科制服などを展示するのに合わせ、ウールと関連の深い洋装に関する各分野

の専門家を招き、近代日本における洋装文化について紹介する内容とした。

「雑誌『皇族画報』にみる近代皇族のファッション—おとな服・こども服」

講師 青木 淳子（大東文化大学特任准教授）  
日時 平成29年2月5日（日） 午後2時～3時  
会場 博物館講座室  
聴講者 21人

「華麗なる大礼服の二面性—制服の魅力と強制力—」

講師 刑部 芳則（日本大学商学部准教授）  
日時 平成29年2月12日（日） 午後2時～3時  
会場 博物館講座室  
聴講者 19人

「学校制服の成り立ちと移り変わり—衣服のかたちと素材に注目して」

講師 難波 知子（お茶の水女子大学助教）  
日時 平成29年2月19日（日） 午後2時～3時  
会場 博物館講座室  
聴講者 15人

「洋装化ファッションの源泉—日本に伝えられたヨーロッパ・ファッション」

講師 能澤 慧子（東京家政大学教授）  
日時 2月26日（日） 午後2時～3時  
会場 博物館講座室  
聴講者 25人

## (4) たいけんの森

開催日 毎週土曜・日曜・祝日・休日（ただし夏休み・冬休み期間中は毎日）  
時間 午前10時30分～12時、午後1時～4時30分  
会場 博物館2階たいけんの森

平成27年度

「ねんどで一宮のまちをつくろう」

会期 平成27年4月4日（土）～6月28日（日）  
内容 小麦粉粘土の建物のミニチュアで一宮のまちを製作。  
参加者 217人

「じょうもんキーホルダー」

会期 平成27年7月4日（土）～9月27日（日）  
内容 樹脂粘土で土器の形を作り、縄などで模様付けたキーホルダーを作成。  
参加者 967人

「かんたん浮世絵」

会期 平成27年10月3日（土）～12月27日（日）  
内容 多色刷りの浮世絵版画を、東海道五拾三次の日本橋で体験。  
参加者 1,665人

「ミニ凧・こまづくり」

会期 平成28年1月9日（土）～3月27日（日）  
内容 簡単な材料で室内でも遊べるミニ凧とこまづくりを体験。

参加者 948 人

「はたおり・糸つむぎ体験」

会期 年間を通して、毎週土・日曜日に開催。

内容 木綿のはたおりと糸つむぎを体験

参加者 1,026 人

平成 28 年度

「ぬりえ」

会期 平成 28 年 4 月 2 日（土）～ 6 月 26 日（日）

内容 有名な絵画を題材にしたぬりえを体験。木曾川図書館より複製絵画 4 点（ゴッホ「自画像」、マネ「笛を吹く少年」、  
ダヴィンチ「モナ・リザ」、岸田劉生「麗子座像」）を借用して展示。

参加者 211 人

「じょうもんキーホルダー」

会期 平成 28 年 7 月 2 日（土）～ 9 月 25 日（日）

内容 樹脂粘土で土器の形を作り、縄などで模様付けたキーホルダーを作成。

参加者 894 人

「当世具足を着てみよう！」

会期 平成 28 年 10 月から 11 月の土曜日

内容 戦国時代の鎧の複製を着る体験。

参加者 82 人

「花押スタンプ」

会期 平成 28 年 10 月から 12 月の日曜・祝日

内容 戦国武将の花押の形をスタンプで学習

参加者 277 人

「ミニ凧&こまづくり」

会期 平成 29 年 1 月 7 日（土）～ 3 月 26 日（日）

内容 簡単な材料で室内でも遊べるミニ凧とこまづくりを体験

参加者 832 人

「はたおり・糸つむぎ体験」

会期 年間を通して、毎週土・日曜日に開催。

内容 木綿のはたおりと糸つむぎを体験

参加者 947 人

## (5) 生涯学習出前講座

平成 27 年度

日時	聴講者数	講座名	開催場所／申込団体	講師
平成 27 年 4 月 8 日	143 人	あなたのまちの江戸時代	千秋公民館 / 千秋町連区	石黒智教
平成 27 年 4 月 12 日	90 人	あなたのまちの江戸時代	平松公民館 / 小原長寿会	神田年浩
平成 27 年 4 月 23 日	74 人	遺跡から見たあなたのまちの歴史	浅井町小塞神社 / 一宮市立浅井南小学校	藤井雅大
平成 27 年 7 月 12 日	23 人	川合玉堂の作品と生涯	神明公民館 / 木曾川連区里小牧区	成河端子
平成 27 年 7 月 23 日	6 人	あなたのまちの江戸時代	エムズシティ一宮 / エムズシティ一宮大志会	石黒智教
平成 27 年度 8 月 7 日	180 人	遺跡からみたあなたのまちの歴史	開明公民館 / 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会開明支部	藤井雅大
平成 27 年 8 月 15 日	25 人	あなたのまちの江戸時代	ゆきおろし / 団欒の家 ゆきおろし	石黒智教
平成 27 年 9 月 14 日	65 人	川合玉堂の作品と生涯	大志公民館 / 大志公民館	成河端子
平成 27 年 9 月 17 日	7 人	遺跡からみたあなたのまちの歴史	エムズシティ一宮パーティールーム / エムズシティ一宮大志会	藤井雅大
平成 27 年 9 月 18 日	98 人	遺跡からみたあなたのまちの歴史	時之島公民館 / 瀬部校区町内会	藤井雅大
平成 27 年 9 月 28 日	95 人	遺跡からみたあなたのまちの歴史	今伊勢公民館 / 今伊勢公民館	藤井雅大
平成 27 年 10 月 9 日	33 人	あなたのまちの江戸時代	今伊勢公民館 / 今伊勢町連区町会長会	石黒智教
平成 27 年 10 月 13 日	110 人	あなたのまちの江戸時代	北方公民館 / 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会北方支部	石黒智教
平成 27 年 10 月 15 日	198 人	遺跡からみたあなたのまちの歴史	今伊勢公民館 / 一宮市高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会今伊勢支部	藤井雅大
平成 27 年 10 月 27 日	80 人	川合玉堂の作品と生涯	木曾川体育館 / 一宮市高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会木曾川町支部	成河端子
平成 27 年 11 月 30 日	106 人	あなたのまちの江戸時代	尾西南部公民館 / 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会朝日支部	石黒智教
平成 27 年 12 月 8 日	49 人	あなたのまちの江戸時代	今伊勢公民館 / 今伊勢愛郷クラブ	石黒智教
平成 28 年 2 月 10 日	15 人	あなたのまちの江戸時代	団欒の家ゆきおろし / 団欒の家ゆきおろし	石黒智教
平成 28 年 3 月 20 日	66 人	あなたのまちの江戸時代	浅野羽根公民館 / 羽白寿会	石黒智教

平成 28 年度

日時	聴講者数	講座名	開催場所／申込団体	講師
平成 28 年 5 月 26 日	25 人	あなたのまちの歴史	ケアハウスユーハウスいわと 1F ロビー / ケアハウスユーハウスいわと	藤井雅大
平成 28 年 7 月 1 日	29 人	あなたのまちの歴史	一宮博物館講座室 / シルバーカレッジ史跡めぐりサークル	石黒智教
平成 28 年 8 月 3 日	110 人	あなたのまちの歴史	奥公民館大会議室 / 社会福祉協議会奥町支部	石黒智教
平成 28 年 8 月 24 日	90 人	あなたのまちの歴史	大志公民館 / 大志老人クラブ連合会	石黒智教
平成 28 年 10 月 4 日	50 人	あなたのまちの歴史	丹羽公民館 / 西成校区	石黒智教
平成 28 年 10 月 13 日	80 人	あなたのまちの歴史	野口公民館 / 浅野校区町内会長会	瀧はる香
平成 28 年 10 月 14 日	31 人	あなたのまちの歴史	今伊勢公民館中会議室 / 今伊勢町連区町会長会	瀧はる香
平成 28 年 10 月 18 日	92 人	あなたのまちの歴史	西成公民館大会議室 / 赤見校区町会長会	石黒智教
平成 28 年 10 月 25 日	19 人	あなたのまちの歴史	チアフル浅井 / ふれあいサロンくわの実	藤井雅大
平成 28 年 11 月 14 日	16 人	川合玉堂の作品と生涯	貴船公民館 / 貴船第 26 重陽会	成河端子
平成 28 年 11 月 21 日	100 人	あなたのまちの歴史	尾西南部公民館 / 高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会朝日支部	藤井雅大

## (6) 博物館実習

博物館学芸員資格取得に必要な博物館実習課程履修のため、各大学から依頼のあった実習生の受け入れを行い、博物館の実務を演習させた。

### 平成 27 年度

期間 平成 27 年 7 月 9 日 (木)、8 月 11 日 (火) ～ 8 月 16 日 (日) 7 日間

実習生 岐阜聖徳学園大学 1 人、愛知学院大学 2 人、愛知淑徳大学 1 人、愛知大学 1 人、  
京都府立大学 1 人、同朋大学 1 人、愛知県立大学 1 人

実習内容 行政文書の整理・配架、歴史・美術工芸・考古の取り扱い等、たいけんの森・出前講座などの普及活動等を実習。

### 平成 28 年度

期間 平成 28 年 7 月 6 日 (水)、8 月 13 日 (土)、14 日 (日)、16 日 (火) ～ 19 日 (金) 7 日間

実習生 愛知学院大学 1 人、愛知県立大学 1 人、三重大学 1 人、愛知淑徳大学 2 人、中部大学 1 人、名古屋芸術大学 1 人

実習内容 行政文書の整理・配架、歴史・美術工芸・考古の取り扱い等、写実実習、たいけんの森などの普及活動等を実習。

## (7) 中学生職場体験学習

職場体験学習として、市内各中学校から依頼のあった生徒の受け入れを行い、博物館の実務を体験させた。

### 平成 27 年度

期間 7 月・8 月・10 月・11 月

参加者 9 校 18 人 延べ 12 日間

### 平成 28 年度

期間 7 月・8 月・10 月・11 月

参加者 6 校 12 人 延べ 9 日間

## (8) インターンシップ

学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行う制度の一環として、人事課を窓口として受け入れを実施した。

### 平成 27 年度

期間 平成 27 年 9 月 15 日 (火) ～ 9 月 20 日 (日) 6 日間

実習生 愛知県立大学 1 人

### 平成 28 年度

期間 平成 28 年 9 月 6 日 (火) ～ 9 月 10 日 (土) 5 日間

実習生 愛知大学 1 人

## (9) 異校種・社会体験研修の受け入れ

小中学校の教員で、10 年経験者の研修の一環として、異校種・社会体験研修の受け入れを実施した。

### 平成 27 年度

期間 平成 27 年 7 月 30 日 (木)・8 月 5 日 (水)・8 月 6 日 (木)

研修者 一宮市立丹陽小学校・教諭 1 人

平成 28 年度

期間 平成 28 年 8 月 2 日 (火)  
研修者 清須市立春日中学校・教諭 1 人

期間 平成 28 年 8 月 25 日 (木)・26 日 (金)  
研修者 稲沢市立平和中学校・教諭 1 人

## (10) 子ども向けクイズ

子どもたちに常設展示を楽しんでもらうことを目的として、「たんけんカード」(シルエットクイズ)を平成 27 年 7 月より実施。その後、平成 28 年に始めた「シルエットクイズ」は、展示資料のシルエットのみを掲出したシートを受付で配布し、常設展示室の中で探し出して資料名を記入するもの。参加者には、「武将カード」などを進呈。

平成 27 年度 たんけんカード 参加者 1,381 人

平成 28 年度 たんけんカード・シルエットクイズ 参加者 1,482 人

## (11) 刊行物

展示図録・解説書等

平成 27 年度企画展「合併 10 周年 いちのみやのあゆみ」解説書 平成 27 年 4 月 25 日発行 4,000 部 無料

平成 27 年度夏季小展示「うつわのうつりかわり」解説書 平成 27 年 7 月 18 日発行 2,000 部 無料

平成 27 年度特別展「浮世絵展～描かれた風景～」図録 平成 27 年 10 月 3 日発行 1,000 部 1,100 円

平成 27 年度企画展「くらしの中の民具」解説書 平成 28 年 1 月 9 日発行 6,000 部 無料

平成 28 年度企画展「尾張洋画入門」解説書 平成 28 年 5 月 21 日発行 4,000 部 無料

平成 28 年夏季小展示「土の中のいちのみや」解説書 平成 28 年 7 月 16 日発行 4,000 部 無料

平成 28 年度特別展「三英傑とともに歩んだ浅野長政」図録 平成 28 年 10 月 8 日発行 1,000 部 900 円

平成 28 年度企画展「くらしの道具」解説書 平成 29 年 1 月 14 日発行 6,000 部 無料

所蔵品目録・調査報告書等

「一宮市博物館年報(14) 平成 25・26 年度事業報告」平成 28 年 3 月 31 日発行 600 部 無料

博物館だより

N o. 56 平成 27 年 10 月 1 日発行 2,000 部

N o. 57 平成 28 年 3 月 31 日発行 2,000 部

N o. 58 平成 29 年 1 月 12 日発行 2,000 部

N o. 59 平成 29 年 3 月 31 日発行 2,000 部

一宮市内小中学校向け情報紙「こみみ通信」

第 85 号 平成 27 年 4 月 10 日発行

第 86 号 平成 27 年 6 月 20 日発行

第 87 号 平成 27 年 10 月 1 日発行

第 88 号 平成 27 年 12 月 1 日発行

第 89 号 平成 28 年 5 月 1 日発行

第 90 号 平成 28 年 7 月 1 日発行

第 91 号 平成 28 年 9 月 1 日発行

第 92 号 平成 28 年 11 月 1 日発行

第 93 号 平成 29 年 1 月 1 日発行

第 94 号 平成 29 年 3 月 1 日発行